熊	本高	等専門学校		共通教	育科((熊	长本	()					開	請	年月	芰	平	龙24 年	F度	(20)12 ⁴	年度)	
学	科到	達目標																					
						1	学年	別退	当授	業	导数												
±N F	3 IV		初日来	出位插		- 1⊢	1年			2年	Ε			3年			4年		5年			担当教	履修上
科目分		授業科目	科目番 号	単位種 別	単位数	_ I <u>I</u>	前	後		前		後		前	_	发	前	後	前		美	員	の区分
							1 2 Q 0	2 3 Q Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 3 Q 0	3 4 Q Q	1 2 Q Q	3 4 Q Q	1 Q	2 3 Q 0	3 4 Q Q		
— 般	必修	国語IV	0012	学修単 位	1												0.5	0.5				草野 美 智子	
— 般	必修	スポーツ理論	0020	履修単 位	1												1	1				岩田 大助	
般	必修	英語IV	0028	学修単 位	2												1	1				楠元 実 子	
般	選択	経済学	0036	学修単 位	2												1	1				時松 雅 史	
般	選択	哲学	0044	学修単 位	2												1	1				永野 拓 也	
一般	必修	保健・体育IV(全学科)	0001	履修単 位	1														1	1		岩田 大助	
— 般	必修	コミュニケーション論	0006	学修単位	1														0.5	5 (0).5	古也野子永楠実高朝岩い江草美光武元子木子下ず研 智 志	
— 般	必修	国際言語文化論(英語)	0007	学修単 位	1														1				
— 般	必修	国際言語文化論(英語)	8000	学修単 位	1															1	<u> </u>		
— 般	必修	国際言語文化論(韓国語)	0009	学修単 位	1														1			金 敬淑	
— 般	必修	国際言語文化論(中国語)	0010	学修単 位	1														1			司馬 黎	
— 般	必修	国際言語文化論(独語)	0011	学修単 位	1														1			Wieser t Detlef	

熊本高等専門	学校	開講年度	平成28年度 (2	016年度)	授業科目	コミュニケーション論
科目基礎情報						
科目番号	0006			科目区分	一般 / 必	修
授業形態	授業			単位の種別と単位数	学修単位	: 1
開設学科	共通教育科(熊本)		対象学年	5	
開設期	通年			週時間数	0.5	
教科書/教材	プリントなど	を使用				
担当教員	古江 研也,草野	图美智子,光永	武志,楠元 実子,髙木	、朝子,岩下 いずみ		
到達日標		·				

到達目標

1.自己理解を深め、自分に合った選択基準を考えることができる。自律的にキャリアをデザインする方法を知り、自分の意見を周囲に発言できる。進路に関するオム二バス講義(面接・社会人マナー・法律・病理など)を積極的に活用し、就職活動に必要なスキルを駆使できる。2.社会人として必要なマナー、一般常識、海外の文化習慣を理解し、社会的コミュニケーションとして実践できる。3.異文化・宗教や英語によるスピーチを正確に理解し、論理的思考を的確に把握できる。4.英語の発音の特徴や国による違いを理解し、英語による意見陳述が的確にできる。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
表現面から学ぶキャリア授業(草野)	自己理解を深め、自分に合った選択基準を考えることができる。自律的にキャリアをデザインする方法を知り、自分の意見を周囲に発言できる。	自分らしさを見据えている。 にといる はいま は は が が が が が が が が が が が が が が が が が	自己理解が深まらず、自分に合った選択基準を考えることができない。自律的にキャリずる方法がわらず、ことが呼ば意見を周囲に発言できることがみない。進路に関するオムニバス講・病団接・社会人マナ・就職・必要なスキルを理解できない。
英語の発音と実践(楠元)	英語の発音の仕組みとバリエーションについて十分理解をしており、上手に発音することができる。	英語の発音の仕組みとバリエーションについて基本的な理解をしており、正しく発音することができる。	英語の発音の仕組みとバリエーションについて理解が不十分であり、正しく発音することができない。
異文化と世界情勢への理解(高木)	異文化・宗教を十分に理解しており、詳細な説明ができる。	異文化・宗教の基本的な理解がで き、簡単な説明ができる。	異文化・宗教の理解が不十分であり、簡単な説明ができない。
メディア文化に関する英文読解と 英語での意見陳述(岩下)	メディア文化に関する英文を理解できる。またそれに基づいて自分の意見を簡単な英文で述べることができる。	メディア文化に関する英文をおおまかに理解できる。またそれに基づいて自分の意見を簡単な英文でほぼ述べることができる。	メディア文化に関する英文を理解 できない。またそれに基づいて自 分の意見を簡単な英文で述べるこ とができない。
英語によるスピーチ理解 (光永)	英語によるスピーチを聴いて、ス クリプトを活用すれば内容を十分 に理解することができる。	英語によるスピーチを聴く際に、 スクリプトを活用すれば内容をお よそ理解することができる。	英語によるスピーチを聴く際に、 スクリプトを併用しても内容をほ とんど理解することができない。
マナーと社会習慣 (古江)	マナーや習慣を正確に理解し、適切な対応ができる。	マナーや習慣を概ね理解し、対応ができる。	マナーや習慣への理解が不十分で、適切な対応ができない。

学科の到達目標項目との関係

本科(準学士課程)での学習・教育到達目標 1-1 本科(準学士課程)での学習・教育到達目標 1-2 本科(準学士課程)での学習・教育到達目標 1-3

教育方法等

概要	日本語及び英語のコミュニケーション能力を高める方法について講義し、演習や課題提出、小テストを通してそれらを 実践できる能力を習得する。必要な情報の収集に基づき、自らの意見や考えを効果的に伝えることができることや日本 のみならず国際社会でも活躍できる技術者として不可欠な知識や実践的能力を身に付ける。
授業の進め方・方法	授業は、国語科と英語科の教員がオム二バス方式で行う。授業の内容とその方法は、各担当者のシラバスによって実施される。評価の方法は、各授業担当者の評価方法による。前期(中間・定期)、後期(中間・定期)の評価については、各担当者が終了した分のみで成績を出す。総合成績は、各担当者の評価を総合し、100点で評価する。
注意点	ICTホール等を使用した授業となるので、各担当者のガイダンスに基づき、積極的に授業に参加し、集中力を保つこと。 また、コミュニケーション能力は、自覚的に日常生活を送ることでスキルアップしていくので、学習したことを日々実 践していくとともに、空き時間や自宅での学習においても情報収集に努めること。

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
		1週	エントリーシートの書き方	エントリーシートの意味と、的確な表現について学ぶ。
		2週	面接の留意点①	面接の意味と、的確な受け答えについて実践を交えて 、学ぶ。
		3週	面接の留意点② 社会人マナー	面接の意味と、的確な受け答えについて実践を交えて 、学ぶ。社会人としての基本的なマナーについて使え るようにする。
.,	1stQ	4週	エンジニアと法律(外部講師)	実際の場面を想定し、最低限の法的知識を得る。
前期		5週	エンジニアと健康(外部講師)	心身ともに健康で働くための、予備知識を得る。
		6週	日本語と英語の発音の方法の違い 発声演習、アルファベットの発音演習	日本語と英語の話し方の違いについて理解で、発音できる。
		7週	母音と子音の発声時の舌や息の出る位置と調音方法 音節と発音	音・語レベルでの英語の発音の仕組みを理解でき、発 音できる。
		8週	英語の歌と日本語の歌 音声変化	句・文レベルでの英語の発音の仕組みを理解でき、発 音できる。
	2ndQ	9週	中間試験	

			_							
		10週	歌詞の分析と練習 様々な英語(イギ	リス英語/アジア英	語)の特徴	音声変化に気を配 ョンについて理解 る。	った発音ができ、 でき、違いを聞る	英語のバリエーシ き分けることができ 		
		11週	正しい英語の発音の 最終テスト	の総復習			析ができ、英語や	うしい音やリズムを		
		12週	異文化理解のケージ	ス・スタディ(1)		異文化理解の不足 ディを行い、その る。	で生じた問題に関 必要性への認識を	関するケース・スタ を高めることができ		
		13週	異文化理解のケーズ	ス・スタディ(2)				関するケース・スタ を高めることができ		
		14週	世界の宗教への理解	解を深める		世界の主な宗教の 考察できる。	考え方の特徴にこ	ついて知識を広げ、		
		15週	定期試験							
		16週	世界情勢への理解	を深める		世界の紛争地域や 考察できる。	その他の情勢につ	ついて知識を広げ、		
		1週	メディア文化に関	する英文読解と意	見陳述(1)	メディアの成り立 分の意見を英文で		それに基づいて自 きる。		
		2週	メディア文化に関	する英文読解と意	見陳述(2)	日本文化の世界で て自分の意見を英	の受容を理解でき 文で述べることだ	きる。それに基づい ができる。		
		3週	メディア文化に関	する英文読解と意	見陳述(3)	視覚メディアを理解できる。それに基づいて自分の意 見を英文で述べることができる。				
	3rdQ	4週	メディア文化に関	する英文読解と意	見陳述(4)	視覚メディアを理 見を英文で述べる	解できる。それに ことができる。	こ基づいて自分の意		
		5週	メディア文化に関	する英文読解と意	見陳述(5)	音楽メディアを理 見を英文で述べる		こ基づいて自分の意		
		6週	英語によるスピー: ン	チ:公民権運動家	・ビジネスパーソ	公民権運動家・ビ 容を理解できる。	ジネスパーソン	こよるスピーチの内		
後期		7週	英語によるスピー	チ:政治家(1)		政治家によるスピ	ーチの内容を理解	解できる。(1)		
		8週	中間試験							
		9週	英語によるスピー:	チ:政治家(2)		政治家によるスピ	ーチの内容を理解	解できる。(2)		
		10週	英語によるスピー	チ:映画(1)		映画の中でのスピ	ーチを理解できる	3。(1)		
		11週	英語によるスピー	チ:映画(2)		映画の中でのスピーチを理解できる。(2)				
		12週	敬語・言葉遣い・	文書の書式につい	Τ	場面に応じて適切な言葉遣いや文書作成ができる。				
	4thQ	13週	一般常識・マナー	こついて		一般常識・マナーを多々しく理解し、適切に対応でき る。				
		14週	席順・応対・国内を	外の慣習について		異文化への理解を	深め、諸対応が過	適切にできる。		
		15週	定期試験							
		16週	答案返却							
モデルニ]アカリ	リキュラムの	の学習内容と到達	目標						
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目]標		到達	レベル 授業週		
評価割合	<u> </u>									
		 試験	課題提出	小テスト				合計		
総合評価害		16	50	34	0	0	0	100		
基礎的能力		6	18	12	0	0	0	36		
専門的能力		10	32	22	0	0	0	64		
分野横断的	的能力	0	0	0	0	0	0	0		
					<u>'</u>					

	74시미(+)	門学校	開講年月	要 平成28年度 (2	016年度)	授業科目	
科目基礎			NO ET4 C/.	~ 1 /- N = 0 1 /2 (Z			—, — PH > 1 DHIII () \
<u>17口坐员</u> 科目番号	<u> </u>	0007			科目区分	一般 / 必億	2
74日留与 授業形態		授業			単位の種別と単位		
			(台) (台) (1
開設学科			科(熊本)		対象学年	5	
開設期		前期			週時間数	1	
教科書/教	(材	None /	English-Japane	se Dictionary			
担当教員							
到達目標	票						
Studer	nt is able t	o understai	nd the basic me	ssions as well as pair eaning of what they li ssignments and do so	sten to.		
ルーブリ	ノック						
			理想的な到達	レベルの目安	標準的な到達レ	<u>ベルの目安</u>	未到達レベルの目安
Conversa	ation		discussions	orticipate in class as well as pair work sation models.	Students unde conversations lelaborate.	rstand the basic but can't	Grammatical errors that lead t not being able to be understood.
_istening	I			nderstand the lesson and ask questions	Students unde	rstand the basics mplete meaning.	Students are lost and don't asl questions about what they dor know.
Reading/	[/] Grammar		Students do	the written s and do so with nmar and	assignments b	olete some of the ut leave the lon't understand	Students give up when challenged with new grammar and lengthy writing assignments.
――――	川幸口種で	 頁目との関		-	1-0		1
				本科(準学士課程)で	の学習・教育到達	達目標 4-1 本科(準	学士課程)での学習・教育到達目
教育方法	 去等						
既要		student	s will also get a	chance to interact us	sing conversation	on models. They v	n the US and Japan. The vill also learn useful vocabulary o reinforce what is learned.
受業の進む	め方・方法		•				give them the ability to interact that they have learned in the
 十辛占		Tuture.					
主意点							
受業計画	——	1	ı			1	
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
		1週	Self Introducti	on		Self Introduction	Q and A
		2週	Talk about the	50 states.		America Q and A	
		3週	Movie "Mister	Baseball" part 1		Discuss the film	
		4週	Movie "Mister	Baseball" part 2		Discuss the film	
	1stQ	5週	Short quiz and	discussion on movie	until now.	Movie "Mister Ba	seball" part 3
		6週	·	n on the movie		Movie discussion	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
		7週	Fourth of July		Discussion que		and () and A
						Discussion quest National America	ions on Fourth of July and
		8週	Review of Nat	ional Holidays and the	e movie.	Discussion quest National America Test Review	ions on Fourth of July and
前期		8週 9週	Review of Nat TEST	onal Holidays and the	e movie.	National America	ions on Fourth of July and
前期				•	e movie.	National America Test Review TEST	ions on Fourth of July and
前期		9週	TEST	·.	e movie.	National America Test Review TEST Fast food and inv	ions on Fourth of July and n holidays. ventions discussion
前期		9週 10週 11週	TEST Check the test American Indi	ans reading		National America Test Review TEST Fast food and inv American Indian	ions on Fourth of July and in holidays. ventions discussion s Q and A
前期	2.40	9週 10週 11週 12週	TEST Check the test American Indi- Reading on Ra	ans reading cism and Equality in		National America Test Review TEST Fast food and inv American Indians Q and A about ra	ventions discussion s Q and A acism and equality
前期	2ndQ	9週 10週 11週	TEST Check the test American Indi- Reading on Ra Martin Luther	ans reading cism and Equality in	America.	National America Test Review TEST Fast food and inv American Indians Q and A about ra Q and A about the	ventions discussion s Q and A acism and equality
前期	2ndQ	9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週	TEST Check the test American Indi Reading on Ra Martin Luther Martin Luther reading part 1 Martin Luther	ans reading licism and Equality in King reading	America. " speech	National America Test Review TEST Fast food and inv American Indians Q and A about ta Q and A about th Martin Luther Kir reading part 2 Martin Luther Kir reading part 2	ventions discussion s Q and A acism and equality ne reading
		9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週	TEST Check the test American Indi Reading on Ra Martin Luther Martin Luther reading part 1 Martin Luther TEST	ans reading Icism and Equality in King reading King "I have a dream King "I have a dream	America. " speech	National America Test Review TEST Fast food and inv American Indians Q and A about tr Q and A about th Martin Luther Kir reading part 2 Martin Luther Kir	ventions discussion s Q and A acism and equality ne reading ng "I have a dream" speech
モデルニ		9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 トユラムの	TEST Check the test American Indi Reading on Ra Martin Luther Martin Luther reading part 1 Martin Luther TEST 学習内容と至	ans reading cism and Equality in King reading King "I have a dream King "I have a dream	America. " speech " speech video	National America Test Review TEST Fast food and inv American Indians Q and A about ta Q and A about th Martin Luther Kir reading part 2 Martin Luther Kir reading part 2	ventions discussion s Q and A ncism and equality ne reading ng "I have a dream" speech
モデル <u>-</u> 分類	コアカリニ	9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 トユラムの グビー製文	TEST Check the test American Indi Reading on Ra Martin Luther Martin Luther reading part 1 Martin Luther TEST 学習内容と至	ans reading cism and Equality in King reading King "I have a dream King "I have a dream Wi達目標 学習内容の到達目標 世界の歴史、題語を現ちている。 対方統的発展を視野に 献する資質を持ち、	America. " speech " speech video " speech video " auf	National America Test Review TEST Fast food and inv American Indians Q and A about tra Q and A about th Martin Luther Kir reading part 2 Martin Luther Kir reading part 2 TEST	ions on Fourth of July and in holidays. ventions discussion s Q and A in holidays and equality in the reading ing "I have a dream" speech i
モデル <u>-</u> 分類 基礎的能力	コアカリギカ 工学基础	9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 キュラムの 分野	TEST Check the test American Indi Reading on Ra Martin Luther Martin Luther reading part 1 Martin Luther TEST 学習内容と至 学習内容 ・バリ グローバ ・スシ・・異文化:	ans reading cism and Equality in King reading King "I have a dream King "I have a dream W達目標 学習内容の到達目標 世界の歴史、交通・	America. " speech " speech video " speech video " auf	National America Test Review TEST Fast food and inv American Indians Q and A about tra Q and A about th Martin Luther Kir reading part 2 Martin Luther Kir reading part 2 TEST	ions on Fourth of July and in holidays. ventions discussion s Q and A in holidays and equality in the reading ing "I have a dream" speech i
モデル <u>-</u> 分類 基礎的能力	コアカリギカ 工学基础	9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 トユラムの グビー製文	TEST Check the test American Indi Reading on Ra Martin Luther Martin Luther reading part 1 Martin Luther TEST 学習内容と至 学習内容 グローバ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・	ans reading cism and Equality in King reading King "I have a dream King "I have a dream Wi達目標 学習内容の到達目標 世界の歴史、題語を現ちている。 対方統的発展を視野に 献する資質を持ち、	America. " speech " speech video " speech video 要 ・通信の発達から 理解し、技術者と こおいた、経済的 将来技術者の役	National America Test Review TEST Fast food and inv American Indians Q and A about tra Q and A about th Martin Luther Kir reading part 2 Martin Luther Kir reading part 2 TEST	ions on Fourth of July and in holidays. ventions discussion s Q and A acism and equality ne reading ng "I have a dream" speech ng "I have a dream" speech コード・ション・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
モデル <u>-</u> 分類 基礎的能力	コアカリギカ 工学基础	9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 トユラムの グビー製文	TEST Check the test American Indi Reading on Ra Martin Luther Martin Luther reading part 1 Martin Luther TEST 学習内容と至 学習内容 グローバ・ ス・パリン・異文化: (中華) ・ 大・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ans reading cism and Equality in King reading King "I have a dream King "I have a dream Wi達目標 学習内容の到達目標 世界の歴史、題語を現ちている。 対方統的発展を視野に 献する資質を持ち、	America. " speech " speech video 要 ・通信の発達から。 理解し、技術者とこおいた、経済的 将来技術者の役	National America Test Review TEST Fast food and inv American Indians Q and A about tra Q and A about th Martin Luther Kir reading part 2 Martin Luther Kir reading part 2 TEST	ions on Fourth of July and in holidays. ventions discussion s Q and A icism and equality ine reading ing "I have a dream" speech ing "I hav
モデルニ分類 基礎的能力 評価割合 総合評価割合	コアカリョ カ 工学基値 合	9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 トユラムの グビー製文	TEST Check the test American Indi Reading on Ra Martin Luther Martin Luther reading part 1 Martin Luther TEST 学習内容と至 学習内容 グローバックでである。 バリンでは一シューででは、実文化理解 試験 75	ans reading cism and Equality in King reading King "I have a dream King "I have a dream Wi達目標 学習内容の到達目標 世界の歴史、題語を現ちている。 対方統的発展を視野に 献する資質を持ち、	America. " speech " speech video " speech video E Marica America A	National America Test Review TEST Fast food and inv American Indians Q and A about tra Q and A about th Martin Luther Kir reading part 2 Martin Luther Kir reading part 2 TEST	ions on Fourth of July and in holidays. ventions discussion s Q and A incism and equality incereading ing "I have a dream" speech ing "I ha
モデルコ分類 基礎的能力 評価割合 総合評価割合	コアカリ= カ 工学基研 合 動合	9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 トユラムの グビー製文	TEST Check the test American Indi Reading on Ra Martin Luther Martin Luther reading part 1 Martin Luther TEST 学習内容と至 学習内容 グローバ・ ス・パリン・異文化: (中華) ・ 大・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ans reading cism and Equality in King reading King "I have a dream King "I have a dream Wi達目標 学習内容の到達目標 世界の歴史、題語を現ちている。 対方統的発展を視野に 献する資質を持ち、	America. " speech " speech video 要 ・通信の発達から。 理解し、技術者とこおいた、経済的 将来技術者の役	National America Test Review TEST Fast food and inv American Indians Q and A about tra Q and A about th Martin Luther Kir reading part 2 Martin Luther Kir reading part 2 TEST	ions on Fourth of July and in holidays. ventions discussion s Q and A acism and equality are reading ang "I have a dream" speech ang "I have a dream" speech 如 型達レベル 授業週 で 文化、の 進歩に責 2 といて考え 3 といて考え 3 という 2 という 2 という 2 という 3 という 3 という 3 という 3 という 3 という 4
前期 モデルニ 分類 基礎的能力 一部 基礎的能力	コアカリ= カ 工学基研 合 動合	9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 トユラムの グビー製文	TEST Check the test American Indi Reading on Ra Martin Luther Martin Luther reading part 1 Martin Luther TEST 学習内容と至 学習内容 グローバックでである。 バリンでは一シューででは、実文化理解 試験 75	ans reading cism and Equality in King reading King "I have a dream King "I have a dream Wi達目標 学習内容の到達目標 世界の歴史、題語を現ちている。 対方統的発展を視野に 献する資質を持ち、	America. " speech " speech video " speech video E Marica America A	National America Test Review TEST Fast food and inv American Indians Q and A about tra Q and A about th Martin Luther Kir reading part 2 Martin Luther Kir reading part 2 TEST	ions on Fourth of July and in holidays. ventions discussion s Q and A incism and equality incereading ing "I have a dream" speech ing "I ha

負	熊本高等	専門等	学校	開講年度	平成28年度	(2016年度)	授業	科目	国際言語	文化論(タ	(語
科目基	礎情報										
科目番号	<u> </u>	0	0008			科目区分		般 / 必修	<u> </u>		
授業形態	{	招	 受業			単位の種別と単		修単位:			
開設学科		ţ	+通教育科	(熊本)		対象学年	5				
開設期		往	<u>美期</u>			週時間数	1				
教科書/孝	 教材					•					
担当教員	Į										
到達目	 標										
ルーブ											
				理想的な到達し		標準的な到達レ	 ベルの目安	!	未到達し	 ベルの目安	
評価項目	11			-1.6.23.6.23.2.2	, <u>,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,</u>		77-7-12	•	712322	77-7-12	
平価項目											
平価項目											
		画頂日		 &		I			1		
					本科(準学士課程)	での学習・教育到	達目標 4-1	本科(準	学士課程)	での学習・	教育到達目
教育方	 法等										
	, ,,	2			U o						
	め方・方										
注意点											
	面										
		週	1 2				週ごとの至	到達日煙			
		1週		X X r JD			<u> </u>	门生口协			
		2週									
		3週									
		4追									
	3rdQ	5週									
		6週									
		7週									
		8追									
後期		9週									
		10:									
		11									
		12									
	4thQ	13									
		14									
		15									
		16									
モデル	コアカ			学習内容と到	達日標						
<u>こファレ</u> 分類	<u> </u>	<u>- 1 →</u>	分野	学習内容	学習内容の到達	 日標				到達レベル	授業週
								間の経済	、文化、		
基礎的能	力工学	基礎	グローバ ゼーショ ・異文化 文化理解	ıン ゼーション ú多 ・異文化多	政治、社会問題 持続的発展を視 献する資質を持 ることができる	通・通信の発達から を理解し、技術者と 野においた、経済的 ち、将来技術者の役 。	1、社会的、	環境的な)進歩に頁	2	
評価割金	 合										
_ , ,—, —,		試験		発表	相互評価	態度	ポートフ	 フォリオ	その他	合計	†
総合評価	割合	0		0	0	0	0		0	0	
р г град		0		0	0	0	0		0	0	
基礎的能											
基礎的能 専門的能		0		0	0	0	0		0	0	

能	本高等専	門学校	開講年度	平成28年度 (2	 (016年度)	拇	業科目			
科目基礎			開冊十尺	十/3%20千/支 (2	.010平/支)	17X	* 170	当你占四人心喘	(千年120日)	
科目番号	と 1月羊以	0009			科目区分		一般 / 必修	<u> </u>		
<u>19日田 5</u> 授業形態		授業			単位の種別と単	位数	学修単位:			
開設学科			——————————— 科(熊本)		対象学年	-177	5			
開設期		前期	11 (38/44)		週時間数		1			
<u> 教科書/教</u>	材		 分で分かる!話せる	 る!韓国語スタートE		株式会				
担当教員		金 敬淑	,, e,,,, e	· 1+mm/ 1/2	7,4373	111202	12///			
到達目標	Ę									
1. 韓国語の概要韓国語の特徴・仕組み基本母音、パッチム・複合母音を理解することができる。 2. 「です・ですか?」「は・が」、「それ・あれ・これ」、「あります・ありません」を理解することができる。 3. 「いつ、どこで、だれが、何を、どうする」を理解することができる。 4. 授業で学習した表現を用いて韓国語で会話することができる。										
ルーブリ	リック				1					
			理想的な到達レ	ベルの目安	標準的な到達レ	ベルの目]安	未到達レベルの目	安	
		D特徴・仕組 ム・複合母音	できる。ハング 書き方・読み方 についての大要	ついて大要を理解 ル(韓国文字)の および発音ルール 理解する。発音の 大要を理解できる	韓国語の概要に できる。ハング 書き方・読み方 について基本的 発音の初歩を理	ル (韓国 および 概念を理	国文字)の 発音ルール 理解する。	韓国語の概要につできない。ハンク) の書き方・読みールについて基本る。発音の初歩を	バル(韓国文字 ・方および発音ル ・的概念を理解す	
「です・て 「それ・あ す・ありま	5れ・これ」	「は・が」、 、「ありま	を理解できる。 が」の助詞につ きる。簡単な指 大要を理解でき	定文について大要 主格を作る「は・ いて詳細を理解で 示代名詞について る。英語のbe動句 ます・ありません。	肯定文および否を理解できる。が」の助詞につる 簡単な指語のは ります。・・ りまする。 解できる。	主格を作いて理解 詞につい 動詞にる	Fる「は・ 解できる。 Nて理解で あたる「あ	肯定文および否定を理解できる。主が」の助詞示代名詞では指語でいい。 がする。主がする。 がない。 がな。 がない。 がな。 がない。 がない。 がない。 がない。 がない。 がない。 がない。 がない。 がな。 がない。 がない。 がない。 がない。 がない。 がない。 がない。 がない。 がない。 がない。 がない。 がない。 がな。 を、 がな。 がな。 がな。 がな。 がな。 を、 を、 を、	格を作る「は・)て理解できる。 別について理解で 動詞にあたる「あ	
いつ、どこ うする	こで、だれた	が、何を、と	韓国語での5W2 理解できる。	韓国語での5W1Hについて大要を			て基本を	韓国語での5W1F 理解できない。	Iについて基本を	
韓国語会記	5		今までの学習を できる。	もとにして会話が	今までの学習をもとにして簡単な 会話ができる。			今までの学習をも 会話ができない。	らとにして簡単な	
学科の到]達目標項	目との関	係							
本科(準学 4-2	全士課程)で	での学習・教	育到達目標 1-2 本	科(準学士課程)で	の学習・教育到	達目標 4	-1 本科(準	≦学士課程)での学	習・教育到達目標	
教育方法	等									
概要		本科目、	選択言語の一つであ	ある韓国語						
授業の進め	方・方法	文法、語	彙について学び、簡	「韓国語を学習する。 簡単なレベルの会話」 る。尚自己確認のたる	でのコミュニケー	-ション(の力をつける	るためこれらを反復	売み書きと基礎の 練習や授業中の	
注意点		あるため	、90分の授業に対	て、授業に集中してタ して放課後・家庭で 5評価の対象とする。	90分程度の自学	自習が求	められる。	評価方法は中間試験	学習する内容で 後・定期試験で評	
授業計画	1									
		週	授業内容			週ごと	の到達目標			
	1	1週	韓国語の概要や歴	史、仕組みなど						
	1	2週	基本母音							
	1	3週	子音、濃音、劇音							
	1stQ	4週	バッチム							
	-554	5调	合成母音 文字学	羽の松体羽		1				

		週	授業内容	週ごとの到達目標
		1週	韓国語の概要や歴史、仕組みなど	
		2週	基本母音	
		3週	子音、濃音、劇音	
	1.0+0	4週	バッチム	
	1stQ	5週	合成母音、文字学習の総練習	
		6週	です、ですか	
		7週	は、か、に、もなどの助詞の学習	
 前期		8週	これ、それ、あれやあります、ありません	
削粉		9週	中間試験	
		10週	ここ、そこ、あそこ、どこ	
		11週	しますなどの動詞の練習	
	2nd0	12週	月と日と曜日の言い方	
	2ndQ	13週	時間の言い方	
		14週	いくらですかの金額の言い方	
		15週	定期試験	
		16週	答案返却	

モデルコス	Eデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標										
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週					
基礎的能力	工学基礎	グローバリ ゼーション ・異文化多 文化理解	ゼーション	政治、社会問題を理解持続的発展を視野にお	いた、経済的、社会的、環境	経済、文化、 の国や地域の 的な進歩に貢 について考え	2				
評価割合											
	•	武馬		//\	テスト	合計					

総合評価割合

基礎的能力	20	10	30	
専門的能力	60	10	70	
分野横断的能力	0	0	0	

	本高等専	 [門学校	開講年度 平成28年度 (2	2016年度)	授業科目	国際言語文化論(中国語)		
		7		,				
<u>- 1 日 至 16</u> 科目番号	LIDTK	0010		科目区分	一般 / 必(· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
<u></u>		授業		単位の種別と単位数				
開設学科		共通教育科	斗 (能太)	対象学年	5	-		
開設期		前期	1 (MOTY)	週時間数	1			
/// // // // // // // // // // // // //	**	「中国語		自水社 - 自水社	1			
<u> </u>	(1/1)	司馬 黎		口小仁				
		口而次						
到達目標		1 13> />	ナキュフレンルンファル					
2. 平叙文、 3. 挨拶言 4. 映像を	、疑問文、 葉、自己紹 通じて中国	慣用句、否定 介、物、場所	を読めるようになること。 文、量詞、数等の構造、使い方を理解 の尋ね方、気候の表現、買い物、レス の生活等中国への理解を深め、中国事	(トランでの注文等簡	単な日常会話を	と身に付けることができること。		
ルーブリ	ノツク		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベル	 レの目安			
			①声調(四声)、子音、母音、鼻	①声調(四声)、于		①声調(四声)、子音、母音、鼻		
発音の要領	類およびピ.	ンインの習得	音母音を正確に発音出来る。 ②中国語発音記号(ピンイン)を 正確に読める。	音母音をある程度 ②中国語発音記号 ある程度読める。	発音出来る。	音母音を正確に発音出来ない。 ②中国語発音記号(ピンイン)を 正確に読めない。		
平叙文、吳 、量詞、娄 解	疑問文、慣別 数等の構造、	用句、否定文 使い方の理	平叙文、疑問文、慣用句、否定文 、量詞、数等の構造、使い方を正 しく理解し、それを各教科の練習 問題を通じて正確に応用できる。	平叙文、疑問文、慎 、量詞、数等の構造 解し、それを各教利 通じてある程度応用	き、使い方を理 料の練習問題を	平叙文、疑問文、慣用句、否定文 、量詞、数等の構造、使い方をあ んまり理解出来ない、それを各教 科の練習問題を通じて応用できな い。		
挨拶言葉、自己紹介、物、場所の 尋ね方、気候の表現、買い物、レ ストランでの注文等簡単な日常会 話			挨拶言葉、自己紹介、物、場所の 尋ね方、気候の表現、買い物、レ ストランでの注文等簡単な日常会 話を完全に身に付けることができ る。	挨拶言葉、自己紹介 尋ね方、気候の表明 ストランでの注文等 話をある程度身に付 きる。	見、買い物、レ 等簡単な日常会	挨拶言葉、自己紹介、物、場所の 尋ね方、気候の表現、買い物、レ ストランでの注文等簡単な日常会 話を身に付けることができない		
中国の現状 の理解	犬、庶民の会	生活等中国へ	(ビデオ鑑賞)映像を通じて中国 の現状、庶民の生活等中国への理 解を深め、中国事情について説明 できる。	(ビデオ鑑賞)映像 の現状、庶民の生活 解を深め、中国事情 程度説明できる。	5等中国への理	(ビデオ鑑賞) 映像を通じて中国 の現状、庶民の生活等中国への理 解はできない、中国事情について 説明できない。		
学科の至	則達目標項	頁目との関係	系					
	学士課程)	での学習・教育	育到達目標 1-2 本科(準学士課程)で	の学習・教育到達目	標 4-1 本科(2	隼学士課程)での学習・教育到達目標		
4-2								
教育方法	5等							
概要		中国語の発 * 趣味	発音から指導いたします。初歩的な表 ³	現などを学習します。	例えば*挨拶	言葉 *数字 *簡単な自己紹介		
授業の進め	か方・方法	中国語(樹門文)を当	票準語)四つの声調、軽声、21個子 学習し、簡単な文を中国語で作り、簡単 見状、庶民の生活、経済の発展及び中[単な日常会話ができる	るように指導し	ます。時にはビデオの映像を通じて		
注意点		定期試験、 授業は会訓 に参加して	口頭試験等を総合して評価します。 舌を中心に指導しますので、定員は30 ていただきたい。4年までの外国語以 は90分の授業に対して、放課後・家庭	総合評価で60%以 名以内に定めます。 外に中国語を学習し	上を合格とする。 本当に中国と中 てみたいという	。第一に授業に集中すること。この 国語(会話)に興味を持っている方 意欲ある学生に対して開講されます		
授業計画	<u> </u>	Ive I.	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	T				
			授業内容		ごとの到達目標	2		
			ガイダンス、および中国と中国語の概 国事情のビデオの鑑賞	要的な紹介。中 声	調(四声)、単	母音、子音の学習		
			当争用のピナオの <u>転員</u> 複合母音、鼻イン母音、練習、		調の組み合わせ	 !の練習、軽声、ビデオの鑑賞		
			_{とロウ目、舞斗フウ目、採首、} 日常的な挨拶言葉の紹介、第一課の学			: <u>の禄音、軽声、こう才の鑑賞</u> 応用及び練習。ビデオの鑑賞		
			ロ帝的な疾疫言案の紹介、第一議の子 第二課の学習 名前の尋ね方を答え方	也二件夕詞				
	1stQ		第二球の子首 石削の等な力を告え方 疑問詞"什么"		二課の応用及び	「練習」ビデオの鑑賞		
	1300	5週 🦸	第三課の学習 形容詞の構文 比較文	の学習 その他 第	三課の応用及び	練習 ビデオの鑑賞		
		6 油	第四課の学習 数字の学習 曜日、生	年月日及び電話 _{第四課の応用及}		「練習 ビデオの鑑賞		
		1	番号					
前期			第五課の学習 動詞文の学習 連動文		五課の応用及び			
			中間テストの復習		間テストの復習			
			第六課の学習 所有の"有"と存在の"在		六課の応用及び	練習 ビデオの鑑賞		
			第七課の学習 助動詞"想"、"喜"の学		七課の応用及び	練習 ビデオの鑑賞		
	2ndQ		第八課 助動詞"会"、"能"、"可以"の		八課の応用及び	「練習」ビデオの鑑賞		
		12週	第九課の学習 ""の学習 "有点儿"、 <i>"</i> 程度副詞の学習	"一点儿"の区別 第	九課の応用及び	瀬習 ビデオの鑑賞		
			<u>住長副詞の子音</u> 第十課 料理のオーダー及びメニュー	の学習 第	十浬の応用なが			
			中国語の映画を鑑賞する《山楂之恋》 記記録			賞する《山植之恋》		
			定期試験 ※安治知		期試験 安治和			
	<u> </u>	1	答案返却		案返却			
ヒナルニ	」アカリニ	1	学習内容と到達目標					
分類		分野	学習内容 学習内容の到達目標			到達レベル 授業週		

基礎的能力	工学基礎	グローバ ゼーショ ・異文化 文化理解	リ グローバリン ゼーション ・異文化多 文化理解	政治、社会問題を理	・通信の発達から生じる地域間の経理解し、技術者として、それぞれのこおいた、経済的、社会的、環境的、将来技術者の役割、責任と行動に	国や地域の な進歩に貢 2		
評価割合								
			試験		小テスト	合計		
総合評価割合			80		20	100		
基礎的能力 20			20		10	30		
専門的能力 60			50		10	70		
分野横断的能力 0			0		0	0		

能	本高等専	 :門学校		 開講年度	平成28年度 (2	016年度)	授業科	目 国際言語		 k語)	
科目基礎		13310			11/3/2011/2 (2	.010 /2/			17710HID (32	циц /	
科目番号	ИТПТК	0011				科目区分	一般	/ 必修			
授業形態		授業				単位の種別と単位	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
開設学科			私 (能:	太)		対象学年	5	<u></u>			
開設期		前期	共通教育科(熊本)			週時間数	1				
開設期 則期 教科書/教材 Handmade Materials (using 2					ng 2 Corman conv			ananoso Dictio	220/		
担当教員	1/1	Wiesert		•	ig 2 German Conve	ersacion books)	/ German-Ja	apariese Diction	iai y		
<u></u>		11100010	2 00.0.								
1. Studen 2. Studen	it is able to	o read an ι	ınknow	n text. Also	some information she/he is able to ut Germany and Ja	read and answe	r/himself. er easy ques	stions by writin	g.		
ルーブリ	リック										
			理想	則な到達レ	ベルの目安	標準的な到達レイ	ベルの目安	未到達し	ベルの目安		
Conversation/ Listening			her, info her, and	himself, gi rmation mo himself, he interests.	e to introduce ve some ore about er/his hobbies Alsoshe/he can er easy questions.	information more about her/hi			nt is only able to introduce mself and give some ation about her/himself.		
Reading/ Grammar			unk text is a	nown text t after hear	e to read an and write an easy ing. Alsoshe/he e questions and vers.	unknown text. Also she/he is able to read and answer easy unable			nt is only able to read a text. But she/he is to answer easy ons after hearing.		
Informations about other cultures			the	dent is able information I Japan she, ing the cou		lanan For example, inventions infor		y and Student	ent can't give any nation about Germany and n.		
学科の到]達目標項	目との関						•			
本科(準学				目標 1-2 本	科(準学士課程)で	の学習・教育到遺	桂目標 4-1 本	科(準学士課程)での学習・	教育到達目標	
4-2											
教育方法	等										
概要		The stu	dents v	vill read the	e materials togethe	er and after this	play dialogs	5.			
授業の進め	方・方法	The goa	of this	s class is to	further the stude	nts ability to inte	eract in a Ge	erman speakin	g setting as v	vell as give	
		unem in	iormau	ion about E	urope and German	ıy.					
注意点											
授業計画	1	T	1-111								
				発生内容 週ごとの到達目標							
		1週			for the teacher. Al	lphabet.	Self Introduction for students.				
		2週	Calend	dar and tim	e, numbers.		More self introduction talk.				
		3週	Talkin	g about inte	erests and hobbies	5.	Germany's Export and Import				
		4週	Readir	ng a Germa	n shortstory.	"Where", "Who" and "W continuous tense.		nat" Q and A with presen			
	1stQ	5週	Talkin	g about fai	mily		Family members. "Who" Q and A.				
		6週			eather and temper	raturo	Comparing Japan and German weather.			r	
						ature.	German popular food.			l .	
		7週		and drinkii	ng.			•	out the income and costs of living		
前期		8週	Shopp	hopping. in Germ				rmany.			
		9週	TEST				TEST		om the beginning of the		
		10週	Test re	eview and o	corrections.		Review of a term.	all lessons from			
		11週	Shopp	oina.			Clothes and	d colors.	rs.		
		12週			in shortstory.	Talking about the stor			and role-play.		
	2ndQ	13週		an Inventio	•			aring Japanese and German Inventions.			
		14週	Works				Comparing Japanese and Comparing the life in Japanese				
		15週	TEST			TEST		the me m sape	ine in supun and dermany.		
				est review and corrections.			Test review and corrections.				
エデルー	フカロイ	•		triew and the Name of the Na			. COL I CVICW	. and correction			
<u>モナルー</u> 分類	17 7177	トユ ノムの		<u>ツ谷 C 判</u> 達 学習内容		<u> </u>			到達レベル	授業週	
カ類 カ野 グローバ ゼーショ ・異文化 文化理解				チョパ な グローバリ ゼーション ・異文化多 文化理解	世界の歴史、交通・通信の発達から生じる地域間の経済、文化、政治、社会問題を理解し、技術者として、それぞれの国や地域の持続的発展を視野においた、経済的、社会的、環境的な進歩に貢献する資質を持ち、将来技術者の役割、責任と行動について考えることができる。				1又来应		
評価割合	 }		·								
<u> </u>	•		試験	 ₽		レポート		合計			
総合評価害			75			25	100				
基礎的能力			75		25		100				
専門的能力			0	0			0				
、」 」」ロッドヒノ、	J		Įυ			I		Ju			

		1	
分野横断的能力	ln .	ln	ln .
ノノエバスはバルンはピノノ	10	10	10